

設計事務所様でこのような効果がありました

導入前

- 設計担当者ごとに勤務時間集計



SISCONST EXの運用

- 受注件名毎に、設計者が日報入力
- 日報内で作業報告
- 無償の図面修正の場合は、アフターで入力
- 請求入金入力の活用

導入効果

- 受注件名ごとの原価把握から、利益が見えるようになった。
- お客様別・図面種別で利益傾向が偏ってる状況が見えてきた。
- 担当者ごとに利益貢献度の違いが明らかになってきた。
- 顧客への請求内容に説得力が増した。(修正費用等の具体的な説明ができる)
- 請求入金の確実性が増した。(安心できる)



企業情報

- 従業員5名: 社長(営業): 事務員(奥様): 設計員3名 合計5名
- 電力会社の関連会社で設備管理を実施している会社からの図面作製を受注
- 受注額に対する、工数の妥当性に疑問を感じる、かなり無償の訂正を実施しているのではないかと、疑心暗鬼があった

運用形態

- SISCONST EX3クライアント版の運用(ファイルサーバー兼データベースサーバー + 5クライアント)

システム内容	活用度	コメント
予算	×	今後、受注時の利益目標として、使用する方針
日報・原価実績		件名毎の利益把握に絶大の効果があった
仕入・支払	×	件数が少ないので、今のままで問題ない
請求・入金		EXCEL管理から変更したことで、確実な入金管理を達成できた
経営・アフター		図面の修正履歴を保存(後の対応がスムーズになると思う)

標準導入費用

SISCONST EX3クライアント版(700,000円)

設定研修料金(340,000円)

月額リース料金21,800円(税込)

